



品名	灯具	適合ポール	適合ランプ
エントランスライト EK-3型	LYS25 (50Hz)	LYV43	FDL13EX-L x 1 (電球色)
	LYS26 (60Hz)		
エントランスライト EK-11型	LYS37 (50Hz)		
	LYS38 (60Hz)		

※ポールの取扱説明書は別途ポールに添付しております。必ずご参照ください。



- お客様へ** 器具の施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。
- 工事店様へ** 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

## 安全に関するご注意

### ⚠ 警告

 アース線接続	■ 接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実にこなしてください。 接地が不完全な場合、感電の原因となります。	 禁止	■ 交流100ボルト以外で使用しないでください。 過電圧を加えると火災・感電の原因となります。
			■ 器具表示の指定方向以外では取付けないでください。 火災・感電・落下によるけがの原因となります。

### ⚠ 注意

 禁止	■ 温度の高くなるものを置かないでください。ガス機器やその排気筒の上に取付けないでください。火災の原因となります。	 禁止	■ 調光器との併用はしないでください。ライトコントロール・明暗スイッチなどとの併用はしないでください。火災の原因となります。 ● 調光器の取りはずしが必要です。工事店・電器店に依頼してください。しろうと工事は危険です。
	■ 使用地域の周波数以外のものを使用しないでください。間違えて使用すると、火災の原因となります。		

# 各部のなまえと取付け方

△ 注意

取付けの際は、安全のため電源を切ってください。  
通電状態で行うと感電の原因となります。

## 警告

器具の取付けは、説明書にしたがい確実に行ってください。  
取付けに不備があると、火災・感電・落下によるけがの原因となります。

1, ポールに電源線, アース線を通す。

2, 電源線を接続する。

- 電源線は、ケーブルのシース部を電源線押えでしっかり固定してください。  
ケーブルの押え量はケーブル外径の1/4程度としてください。  
押え込みすぎると絶縁破壊の原因となります。
- 口出線との接続はスリーブ等により確実にしない、防水テープを施してください。(内線規定125-7~9に準ずる)
- アース線(緑色)を使用して第3種接地工事を行なってください。  
接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

3, 本体をポールに取付ける。

- 本体をポールに差し込み、本体取付ネジ(2個)でしっかりと固定してください。  
線のかみ込みにご注意ください。  
感電や漏電の原因となります。

4, ランプを取付ける。

- ツマミネジ(2個)をゆるめ、枠をはずします。
- グローブをはずします。
- 必ず適合ランプを使用してください。  
グローブ及び枠のツマミネジはしっかり締めてください。  
締付けが不十分ですと落下や浸水の原因となります。

